

2023年6月26日

脳神経外科に入院されたことのある患者さまへ

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「自分の情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の担当者までご連絡ください。

【対象となる方】2018年10月1日～2022年3月31日の間に、脳動脈瘤破裂によるくも膜下出血で、開頭動脈瘤クリッピング術を受けられた方

【研究課題名】aneurysmal SAH に対する開頭術中における premature rupture の影響と対処法

【研究代表者】日立総合病院 脳神経外科 主任医長 小松洋治

【研究参加施設および各施設代表者】札幌禎心会病院 脳神経外科 小磯隆雄

【目的】動脈瘤頸部からの出血に対し、縫合処置による影響、一時遮断の影響を調査する

【利用するカルテ情報・資料】

診療録より年齢、性、動脈瘤位置、くも膜下出血重症度、手術記録、術後経過における有害事象を抽出します。

顕微鏡下手術の動画記録を検討します。

【研究期間】2018年10月1日より2024年3月31日まで（予定）

【個人情報の取り扱い】

お名前、住所などの個人を特定する情報につきましては厳重に管理を行い、学会や学術雑誌等で公表する際には、個人が特定できないような形で使用いたします。また、本研究に関わる記録・資料は当院においては研究終了後10年間保存いたします。

【問合せ先】

本研究に関する質問、お問い合わせがある場合、または御自身の診療情報につき、開示または訂正のご希望がある場合には、下記までお問い合わせください。

御自身の情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象としないので、2024年3月31日までの間に下記の連絡先までお申出ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者の皆様にご不利益が生じることはありません。

日立総合病院 脳神経外科 小松洋治

電話：0294-23-1111（日立総合病院代表番号）